



小笠原村立小笠原中学校 学校だより

令和3年2月1日 第10号
小笠原村立小笠原中学校
校長 小野 満 賢

学校ホームページ
<http://www.ogachu.que.ne.jp/>



学校フェイスブック
<https://www.facebook.com/ogasawara.jhs>



なんとかなる。なんとかする。

副校長 坂本 司

新型コロナウイルスの感染拡大の状況は、年末年始をはさんで様相が一変しました。我が国においては、昨年の令和2年1月15日に最初の感染者が確認された後、令和3年1月31日までの1年間で、国内においては合計389,977人の感染が確認され、5,766人の方が命を落とされています。世界全体では、感染者数が1億人を突破したとされています。

振り返ってみると、昨年2月27日に新型コロナウイルス対策として、全国の小中高校等に3月2日からの臨時休校の要請が政府からありました。準備期間があまりに少なく、教育現場に大きな戸惑いと混乱が生じたことは記憶に新しいです。小笠原村立学校は、内地から遠く離れていることや感染経路が限られていることもあり、3月3日～6日の4日間のみ臨時休校となりました。その後も感染拡大防止のため、小笠原中学校においては、学年末に予定していた球技大会や各部活動のお別れ会の中止、卒業式の規模縮小など、内地の学校ほどではないにせよ少なからず影響を受けました。内地の学校の中には、2月28日が突然の最終登校日となり、卒業式すら行われなかったところもありました。何の心の準備もできぬままに突然の『終わり』と『別れ』を迎えたという話を、昨年4月に内地から新たに赴任した教員から現実のものとして聞きました。今年はそのようなことがないことを心から祈るばかりです。

中学校ではこの時期、3年生が受験期を迎えます。同時にインフルエンザの流行期も重なり、例年感染予防には気を遣います。今シーズンはさらにインフルエンザと新型コロナウイルスの同時流行が起こったら…という危機感がありましたが、これまでのところインフルエンザ患者が記録的に少なくなっているといえます。厚生労働省は、毎年9月初旬から翌年5月末までの間、1週間ごとにインフルエンザの発生状況を取りまとめています。これによると、今シーズンの令和2年8月31日から令和3年1月17日までの20週間の累積の患者数は、全国でわずかに729人であったそうです。同期間における過去5年間の平均患者総数は約51万人にも上り、今シーズンの患者数は例年のわずか0.14%程度に留まっているといえます。東京都の新型コロナウイルス感染者は連日1日当たり1,000人前後が確認されているのと、インフルエンザ感染者が全国20週間累計で1,000人足らずというのは対照的です。インフルエンザ患者が少ないことには、いくつかの理由が考えられるとされています。

1つ目は、多くの人々が新型コロナウイルスの感染予防として、マスクの着用、手洗い、手指の消毒等の対策をしていること。（インフルエンザも新型コロナウイルスも飛沫と接触で感染するので、新型コロナウイルス対策がインフルエンザ予防になっている。）

2つ目は、渡航制限によって海外との人的交流が減少したこと。（インフルエンザの流行が半年ずれる南半球や季節を問わず流行している熱帯・亜熱帯地域との人的交流の減少が、インフルエンザの流行を抑えている。）

3つ目は、インフルエンザのワクチン接種が早い時期から行われたこと。（新型コロナウイルスとの同時流行があり得ることから、ワクチン接種が啓発され、多くの人々が接種したことでインフルエンザ患者が減っている。）

インフルエンザだけでなく、水痘(みずぼうそう)や手足口病、流行性角結膜炎といった感染症も、一般的に減少傾向にあるといえます。まだまだコロナ禍の収束(落ち着いて収まる)・終息(完全に終わる)の見通しは立っていませんが、インフルエンザをはじめとするこれまでにあった感染症の流行を抑えることができたように、一人一人の心がけの積み重ねや人類のたゆまない努力により、必ずや安心して生活できる日にまた戻れると思うのです。

「なんとかなる。なんとかする。」これは私がこれまで、困難に直面したりくじけそうになったりしたときに、自分を奮い立たせるために自分に言い聞かせてきた言葉です。前向きに、あきらめず、できることを着実に、仲間とともに、明るい未来を信じて。

第2学年 硫黄島学習「旧島民の方のお話を聞く会」

第2学年主任 宮本 寛信



第2学年では、12月9日(水)に硫黄島学習の一環として、小笠原村在住硫黄島旧島民の会副会長の楠明博さんを講師にお招きし、硫黄島のお話をさせていただきました。遺骨収集活動のお話を中心に、楠さんのお母様の戦時中のお話、楠さんの戦争や硫黄島に対する思いを聞きました。硫黄島について、より深い学びができました。「戦争は終わっていない」という言葉が印象に残ったという生徒がたくさんいました。今年度は硫黄島に行くことはできませんでしたが、硫黄島に訪問できたときにはこの学習で学んだことを思い出してほしいと思います。

ファミリールール講座

生活指導部安全指導担当 矢代 祥大

12月15日(火)に、「ファミリールール講座」を開催しました。これは東京都ファミリールール事務局が主催している講座で、「今だからこそ考えたい！ネット・SNSの賢い使い方」というテーマで講師の山本啓史先生にお越しいただき、ネットやSNSとの関わり方について、お話しさせていただきました。

近年、急速にスマートフォンが普及したり、インターネット利用の低年齢化が進んだり、ネット環境は大きく変化しています。とても便利になる一方で、被害者にも加害者にもならない使い方を身に付けることが一層大切になります。また、ネットには依存症の恐れもあり、適度に使えるようなルールづくりも大切であることを学ぶことができました。



地域学校保健委員会

養護教諭 野田 さくら

12月18日(金)に地域学校保健委員会による講演会を開催しました。講師として松崎尊信先生(独立行政法人国立病院機構 久里浜医療センター 精神科医)をお願いをし、新型コロナウイルス感染症対策として、小中高それぞれの会場にてWeb会議ツールを使用してオンラインで実施しました。

今年度は、近年の健康課題となっている「ネット・ゲーム依存障害」をテーマとし、インターネット依存症の概要や、小笠原の中学生と都内の中学生のネット・ゲーム利用率の差、予防や支援方法などについてお話しいただきました。都内に比べて娯楽施設等が少ない小笠原ですが、ネット・ゲームの利用率については都内に比べると少ない結果となりました。

しかし、現在本校で新型コロナウイルスの感染拡大防止のために行っている健康チェックカードに記載の就寝時間を見ると、日付を超えてから就寝している生徒も少なくなく、保健室への来室理由には生活習慣の乱れによる体調不良を疑うケースが多くあります。これからの時代、現代病としても注目されている「ネット・ゲーム障害」について学ぶ、大変貴重な機会となりました。



赤い羽根共同募金

生徒会福祉委員会担当 佐々木 若葉



12月8日(火)から11日(金)まで、赤い羽根共同募金活動を行いました。昨年度より福祉委員会が企画して行っているこの活動は、今年度も小笠原村社会福祉協議会に伺って、募金事業の概要について学ぶことから始まりました。福祉委員会の生徒たちは、学んだ

ことをもとにポスターとチラシを作成して募金を広く呼び掛けました。お陰様で、6,335円の募金を社会福祉協議会へお届けすることができました。保護者・地域の皆様のご協力ありがとうございました。

長距離走の取組



保健体育科 麻生 直人

2学期の終わりからロードレース大会に向けて保健体育の授業では長距離走に取り組んできました。その中で、全生徒がお互いに応援し合う姿を見ることができました。人によっては「辛い」「やりたくない」と思ってしまう長距離走の授業に、皆で声を出して頑張ろうとしている生徒達の姿はとても微笑ましく、見ていて清々しかったです。

残念ながら新型コロナウイルス感染拡大防止のために、やむなくロードレース大会は中止となりましたが、授業では12分間でどれだけ多くの距離を走れるかという「12分間走」を全学年で行い、男女それぞれ上位10名を表彰しました。以下、栄えある上位10名を紹介します。

残念ながら新型コロナウイルス感染拡大防止のために、やむなくロードレース大会は中止となりましたが、授業では12分間でどれだけ多くの距離を走れるかという「12分間走」を全学年で行い、男女それぞれ上位10名を表彰しました。以下、栄えある上位10名を紹介します。

| 男子 | | | | 女子 | | | |
|---------------------|------|-----|------|-------|------------|------------|-------|
| 1位 | 小林 | 佑司 | (2年) | 3100m | 1位 | 後藤 美咲 (1年) | 2440m |
| 2位 | 出原 | 空 | (1年) | 2990m | 1位 | 吉田 梨乃 (1年) | 2440m |
| 3位 | 南 | 翔太 | (2年) | 2890m | 3位 | 工藤 甘実 (2年) | 2420m |
| 4位 | 片岡 | 厚仁 | (2年) | 2870m | 4位 | 清水 海美 (1年) | 2390m |
| 4位 | オオヒラ | ローキ | (3年) | 2870m | 5位 | 川口 八重 (1年) | 2370m |
| 6位 | 緒環 | 良吹 | (2年) | 2830m | 6位 | 福山 凧 (1年) | 2310m |
| 7位 | 五十里 | 圭汰 | (2年) | 2800m | 7位 | 池田 杏 (1年) | 2270m |
| 7位 | 村上 | 弦汰 | (2年) | 2800m | 8位 | 大田 仁奈 (1年) | 2190m |
| 9位 | 小野寺 | 鼓童 | (3年) | 2770m | 9位 | 大田 優奈 (3年) | 2170m |
| 9位 | 嶋 | 遥太 | (3年) | 2770m | 9位 | 片岡 心優 (3年) | 2170m |
| ※敬称略 同順位の場合は学年・五十音順 | | | | 9位 | 和田 莉奈 (3年) | 2170m | |

小笠原中学校の道徳授業

教務部道徳担当 佐々木 若葉

令和元年度に教科化された「特別の教科 道徳」の授業が2年目を迎えました。昨年度の学年末の通知表に新たに道徳の所見の記載が追加され、学習の様子を保護者の皆様にもお伝えいたしました。小笠原中学校では、道徳授業を各学年の教員全員が参加し、交代で授業するローテーション方式を取り入れています。昨年度の道徳授業地区公開講座では、新たな協議会の取組として、保護者の皆様、地域の皆様、生徒、教員で当日の道徳授業や道徳教育などについての「意見交換会」を実施しました。「意見交換会」に参加した生徒たちからは「様々な先生が道徳授業をするのが楽しい。」「先生によって考え方や進め方が違って面白い。」という声が多く聞かれました。これまで、小笠原の環境や地域社会、郷土愛を扱った授業や、親子の関係を扱った授業等で保護者の皆様にもご協力いただきながら、生徒が自分の考えを深める学習活動を行ってきました。お陰様で、身近な人や内容を扱った道徳授業について、生徒たちはよく考え、自分の考えを探し深めながら、友だちと意見を共有することができています。今年度も道徳授業地区公開講座を予定しておりますので、多くの皆様にご覧いただき、ぜひご家庭でもお子さんと一緒に考えたり授業について話し合ったりしていただけたらと思います。



昨年度の意見交換会の様子

2月の行事予定

| | |
|----------------------------------------|------------------------------------------------------|
| 1日(月) 生徒会朝礼 自転車安全点検 PTA「焼き芋」配付 | 15日(月) 学校朝礼 小テスト(国語) 学校公開・作品展示始 ※下記参照 |
| 2日(火) 安全指導 新入生説明会(小学6年) 都立推薦合格発表 | 16日(火) 小テスト(英語) |
| 3日(水) 職員会議 | 17日(水) 部活動中止(25日(木)まで) 職員会議 |
| 4日(木) 食育講話 SC勤務 海洋調査事前学習(3年) | 18日(木) 総合発表会(1・2年) ※下記参照 母島移動教室保護者説明会(1年) SC勤務 |
| 5日(金) 海洋調査及び事後学習(3年) | 19日(金) 小テスト(数学) |
| 8日(月) 学校朝礼 | 21日(日) 都立一次入試 |
| 9日(火) テスト計画 | 22日(月) 学校朝礼 SC勤務 |
| 10日(水) お弁当の日 職員会議 | 23日(火) 天皇誕生日 |
| 11日(木) 建国記念の日(授業日) 道徳授業地区公開講座 ※下記参照 | 24日(水) 学年末考査1日目(社・国・美) |
| 12日(金) 振替休業日(11日(木)分) | 25日(木) 学年末考査2日目(英・理・保体) |
| 13日(土) 数学検定 | 26日(金) 学年末考査3日目(数・技家・音) |
| 14日(日) 漢字検定 | |

※ 緊急事態宣言の発出により、延期としておりました「学校公開・作品展示」及び「総合発表会(第1・2学年)」につきましては、下記のとおり実施します。また、「道徳授業地区公開講座」につきましても、実施方法を変更します。ご理解とご協力をお願いいたします。

| | 緊急事態宣言が解除された場合 | 緊急事態宣言が解除されない場合 |
|---------------------|-------------------------------------------------|------------------------------------------|
| 2月11日(木) 建国記念の日 | 道徳授業地区公開講座 → 道徳授業は保護者・学校関係者のみ参観可とし、意見交換会は中止とします | 普通授業6時間 → 道徳授業地区公開講座は道徳授業・意見交換会ともに中止とします |
| 2月12日(金) | 振替休業日 | 振替休業日 |
| 2月15日(月) ～18日(木) | 学校公開・作品展示 → 保護者・学校関係者のみ参観可とします | 作品展示 → 学校公開は中止とし、作品展示は公開せず生徒のみで実施します |
| 2月18日(木) | 総合発表会(第1・2学年) → 保護者・学校関係者のみ参観可とします | 総合発表会(第1・2学年) → 公開せず生徒のみで実施します |